

平成 29 年度第 1 回岩手県発達障がい者支援体制整備検討委員会・広域特別支援連携協議会
〔教育委員会資料〕

◎「いわて特別支援教育推進プラン【平成 25 年度～平成 30 年度】」推進状況について

平成 25 年 11 月に策定した「いわて特別支援教育推進プラン」に基づき、幼稚園（保育所）、小中学校、高等学校を対象に、特別な支援を必要とする子どもの社会参加と自立に向けた取組を推進しています。

ー平成 29 年度における推進状況ー

（実施済みの主な事業）

○特別支援教育支援員の配置

希望する県立の高等学校に対して、特別支援教育支援員を配置しました。（34 校 35 名）

○「市町村就学支援担当者研修会」の実施

期日及び会場 平成 29 年 5 月 19 日（金） 総合教育センター
内 容 行政説明及び地域における早期からの継続的な支援体制の取組についての協議
参加対象者 県内各市町村教育委員会就学支援担当者
参加人数 市町村担当者 34 名 エリアコーディネーター 6 名

○「特別支援教育コーディネーター研修会」の実施

期日及び会場 平成 29 年 6 月 28 日（水） 総合教育センター [高等学校対象]
内 容 講義及び協議（特別支援教育の推進、校内支援体制の確立）等
参加対象者 各高等学校特別支援教育コーディネーター（各本分校 1 名）
参加人数 高等学校 77 名

※小中学校、特別支援学校教員を対象とした、特別支援教育コーディネーター研修会は、
県内 4 地区の特別支援教育コーディネーター連絡会において実施予定。

○「幼児期における特別支援教育研修会」の実施

期日及び会場 平成 29 年 6 月 10 日（土） 一関地区合同庁舎
平成 29 年 6 月 24 日（土） 宮古地区合同庁舎
講 師 水道橋くるみ幼稚園 副園長 小 山 映 子 氏
水道橋くるみ幼稚園 教諭 齊 藤 綾 氏
一関清明支援学校 教諭 渡 辺 光 江 氏
学校教育課 主任指導主事 大 森 博 文
参加対象者 幼稚園、保育所、療育関係者、学校関係者等
参加人数 一関会場 48 名 宮古会場 48 名

(実施継続事業)

○継続型訪問支援の実施

特別な支援を必要とする幼児の在籍が明らかとなっている幼稚園・保育所及び障がいの多様化、重度化傾向が見られる特別支援学級に対して特別支援学校による継続的な訪問支援を行うことによって、具体的な支援方法や内容の改善・充実を図り、早期からの支援と特別支援学級における教育の充実を図っています。

(県立特別支援学校による県内 80 の園や特別支援学級の支援)

○「交流籍」を活用した交流及び共同学習の実施

居住する地域を離れて特別支援学校に学籍をおいている児童生徒が、居住する地域にある小・中学校の副次的な籍(交流籍)を活用して交流及び共同学習の推進を図っています。

(県内特別支援学校小中学部 366 名が申請 ※平成 29 年 6 月 1 日現在)

○特別支援学級・通級指導教室を活用した通常の学級への支援に係る研究

通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒が、地域や校内において必要な支援を受けることができるように、県立総合教育センターの協力を得て、特別支援学級や通級指導教室を活用した支援に係る調査・研究の成果普及を行います。

○特別支援教育コーディネーターの連絡会を活用した指導・支援の充実

特別支援学校の特別支援教育コーディネーターによる連絡会を地域ごとに設置し、市町村の小中学校の特別支援教育コーディネーターと連携した支援や研修会を実施します。(県内 4 地区)

(実施予定事業)

○特別支援教育支援員研修会

期日及び会場 平成 29 年 8 月 8 日(火) 盛岡視覚支援学校

内 容 講義、実践発表及び協議(1 学期の取組の成果と課題、2 学期に向けて)等

参加対象者 県及び各市町村で採用されている特別支援教育を担当する支援員や介助員等のうち希望する者

○県民を対象とした特別支援教育にかかる講演会の実施

特別支援教育に係る理解及び啓発を目的とし、県内 3 か所にて地域の住民を対象とした講演会を実施する予定です。秋以降、県内 3 地区(盛岡、奥州、釜石)での開催を予定しています。